

河道掘削による浸水被害の解消

— 二級河川大北川河川改修事業 —

防災・減災、国土強靱化
効果発揮事例

【概要】

- ・事業箇所：北茨城市大北川
- ・計画延長：河口部から約7,300m
- ・施工内容：河道掘削

【目的】

大北川は、太平洋にそそぐ二級河川であり、S48年に河口部からL=7,300m区間の改修に着手しました。現在は、**河川内の土砂の掘削を行っており、これにより洪水時の河川の水位を下げる効果が期待できます。**

河道掘削の整備効果事例（二級河川大北川 令和5年台風第13号）



Before : 整備前



<令和元年東日本台風被害状況>

	床上	床下	面積
北茨城市 中郷町下桜井	5戸	11戸	約32.3ha

After : 整備後



<整備効果>

令和5年台風第13号に伴う出水での
「浸水被害ゼロ」